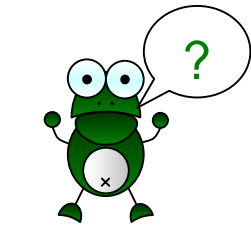


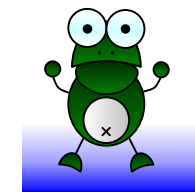
うん? とちがいりょうく
土地改良区って、どんなところ...?
 うん!!!



『土地改良区って、はじめて聞くよ。』
 『何を、している所なの?』



『う~ん! そ~じゃな~。』
 『それを知るには、まず田んぼの水が、どこから来るのか調べるのじゃ!』



『田んぼの水はどこから来ているのかな?』
 『よーし! 探検に行くぞー?』



田んぼ

たんけん まち なか
 探検!! 町の中

すいろ



『やっと、ここまで泳いで来たけど...。』
 『町の中まで来ちゃった!』

『ほっほっほ!』

『水路は、こうやって町の中を、田んぼにやって来るのじゃ~!』



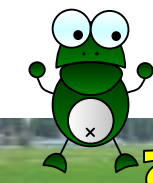
『田んぼに来る水が、町の中を流っていたなんて知らなかったよ!』
 『よーし! もっと、泳いで行こう!!!』



ゴール! でも、ここはどこ???

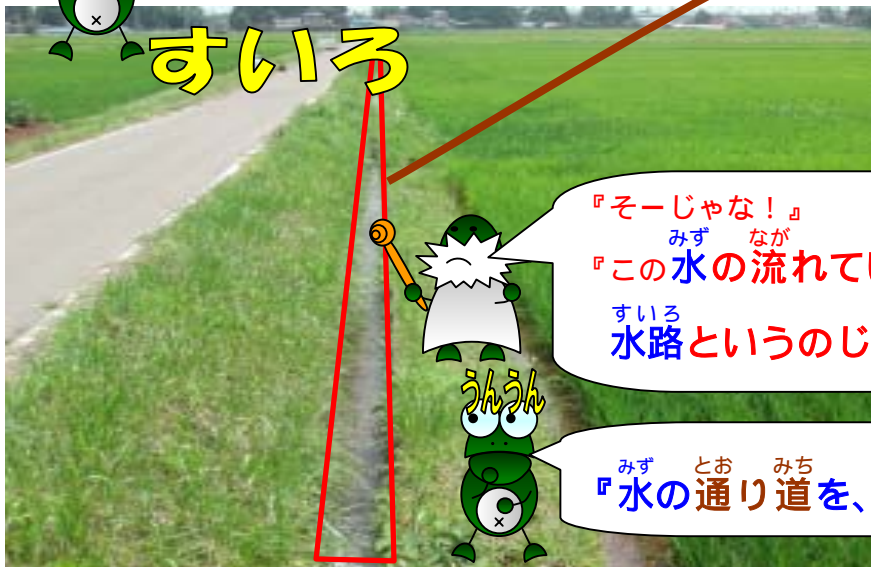
たんけん た みず く
 探検① 『田んぼの水は、どこから来るの???'』

たんけん はじ た
 探検の始まり ~ 田んぼ



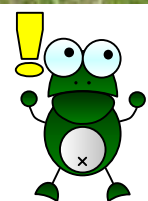
『この水が、田んぼで使われているから、ここを泳いで行けばいいんだね!』

すいろ



『そーじゃな!』
 『この水の流れている道は、水路というのじゃ! 覚えておくのじゃぞ!』

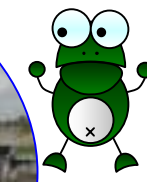
『水の通り道を、水路と言うんだね! 覚えたよ。』



『ということは、田んぼの水は水路を、流れて来てたんだ。』



どうしゅこう

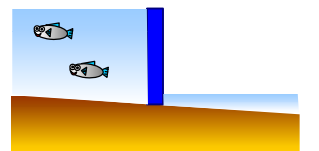


『よーし! ついたぞー!』
 『でも、ここはどこ???'』



『ここは、頭首工じゃ!』
 『川の水を止めて』

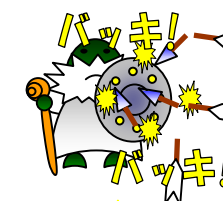
『たくさんの水を貯めている所じゃ~!』



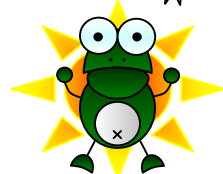
『そーか! わかったぞー!』
 『ここは、田んぼに使う水を貯めてるんだー!』



『そのとーりじゃ!!』



『この頭首工の水がなくなると、守っている人たちが水路の水が、田んぼに行くように手伝っている人たちが、それが、土地改良区なんじゃ!』



『土地改良区は田んぼに使う水を守ってくれているんだね!!』

とちかいりょうく 『土地改良区って、どんなところ②』

『土地改良区は、ほかにも何かしているの？』

『実は、まだあるんじゃ！』
『今度は田んぼの水が、どこに行くか調べるのじゃ～！』

『よし！またまた、探検だぁあ！』

探検② 『田んぼの水は、どこに行くの???』

探検!! 大きな水路

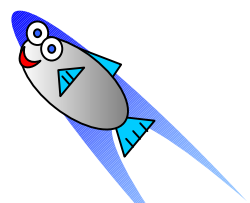
『田んぼのいらなくなった水を泳いできたら
すごい広い、水路に来ちゃったあ！』

おおきなすいろ

『ここには
たくさんの田んぼで、使わなくなった水が
集まってくるんじゃ！』

『水路には、
田んぼに水を流すためと
田んぼで使わなくなった水を流すための
2つの役目があったんだ。』

『そーじゃな!』



はいすいきじょう



最後の探検!!! 排水機場???

『またまた、何か発見!!!!』
『これは何かな～???』

『ここは、排水機場です。』

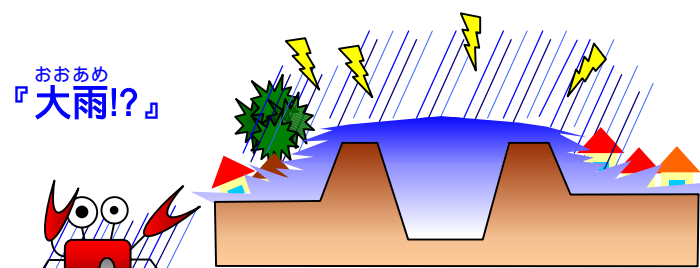
『排水機場?』
『何のためにあるのかな?』

『教えてあげますう～』
『これは水路の水を海に流してあげる所です。』

『水を海に流してあげる!?』
『そーか! 水路の水は最後に海に行くんだね!』

『そうです。』
『そして排水機場が一番活躍するのが、大雨のときです!』

『大雨!?』



『大雨の時、水路には田んぼ以外からも
たくさんの水が集まって来ます。』

『水路が溢れてしまうと、家までたくさんの水が
流れてしまいます。』

『そーか! 排水機場は、水路の水が溢れないように、
海に水を流しているんだね!』

『そのとおりです。』
『水路の水が海に流れるように手伝っている人たち』
『それも土地改良区なんです。』

『そーか! 土地改良区は、田んぼだけでなく
町の家々も守っていたんだね!』